

【報告事項（1）令和4年度事業報告の件】

令和4年度 事業報告

I. 概況

(1) 組織状況

本会は、平成24年4月に公益社団法人へ移行し、税知識の普及、納税意識の高揚に努め、税制、税務に関する提言を行い、適正、公平な申告納税制度の維持、発展と税務行政の円滑な執行に寄与すると共に地域企業と地域社会の健全な発展に貢献することを目的に事業活動を推進しています。

本年度も、コロナ禍で事業活動が制限されるなどの影響を受けたが、会員支援の研修会や令和5年10月にスタートする消費税インボイス制度の説明会を積極的に開催するとともに経営課題に対応する「経営相談ホットライン」を設置し、税理士をはじめ各士業の先生方と直接相談が出来る機会を提供してきました。

また、本会青年部会が中心的な役割を担った、第36回法人会全国青年の集い沖縄大会は、全国から2,200余名が参加し、令和4年11月24日、25日に盛会裏に開催されました。

組織面では、コロナ禍の中、組織委員会、支部役員の積極的な取組みで組織拡大、活性化を図り3年振りに会員増強目標を達成したが、業種に関わりなく退会が増加傾向にあります。

今後の事務局運営に資するため令和5年2月20日、事務局を沖縄産業支援センターへ、移転しました。

令和5年3月31日現在、那覇税務署管内の稼動法人5,678社（法人会調べ）、会員数1,948社（内正会員1,757社、法人賛助会員191社）、加入率34.3%となります。また、個人賛助会員119名が本会に加入しております。

(2) 青年部会 部会員数 122名（令和5年3月31日現在）

(3) 女性部会 部会員数 27名（令和5年3月31日現在）

公益関係

I. 税の啓発事業関係

1. 税制提言事業

(1) 税制及び税法の調査研究

税制問題について、適正公平な租税負担の合理化を図るため、税制及び税務に関する協議を行い、本会の要望事項をとりまとめ、県連へ進達しました。

(2) アンケート調査を実施（令和4年4月5日～4月16日 回答75件）

(3) 税制提言活動の実施（令和5年1月11日）

那覇市対応：當間企画財務副部長、那覇市議会対応：久高議長

2. 税の啓発事業

(1) 租税教育活動の実施。

①「第18回こども税金教室」の開催【青年部会主管事業】

南城市立百名小学校6年生32名

税金の使われ方ツアー（令和4年12月8日）

コロナ禍ではあったが、学校現場の了承のもと感染、安全対策を強化して、那覇航空基地、第十一管区海上保安本部、巡視船を見学し、それぞれの役割を学ぶとともに税との関りについて学習しました。

②「第13回税に関する絵はがきコンクール」の開催【女性部会主管事業】

- ・応募総数 855 作品（昨年 483 作品）
※各学校での租税教室の再開及び広報強化で昨年より、応募数が増加した。
- ・令和4年12月2日審査会
女性部会員、会長、青年部会長、那覇税務署法人統括官で、審査を実施。

【審査結果】・那覇法人会長賞	那覇市立高良小学校	6年	古謝 ^{こじや} 佑奈 ^{ゆな} さん
・女性部会長賞	南城市立大里南小学校	6年	玉城 ^{たましろ} 輝一郎 ^{きいちろう} さん
・青年部会長賞	那覇市立高良小学校	6年	仲榮 ^{なかえま} 眞 ^ま 優奈 ^{ゆな} さん
・那覇税務署長賞	南城市立大里南小学校	6年	仲村 ^{なかむら} 文月 ^{ふづき} さん
・入選 26 名			

③「小学校への租税教室講師派遣（9校）」【青年部会、女性部会担当】

- ・令和4年5月9日 糸満市立高嶺小学校（児童 50 名）
- ・令和4年5月10日 那覇市立識名小学校（児童 105 名）リモート開催
- ・令和4年5月19日 豊見城市立座安小学校（児童 96 名）
- ・令和4年6月16日 那覇市立古蔵小学校（児童 132 名）
- ・令和4年6月28日 南城市立大里南小学校（児童 148 名）
- ・令和4年7月5日 那覇市立上間小学校（児童 90 名）
- ・令和4年7月5日 那覇市立垣花小学校（児童 47 名）
- ・令和4年7月6日 糸満市立真壁小学校（児童 28 名）
- ・令和5年2月8日 那覇市立与儀小学校（児童 53 名）

(2) 税務研修会、説明会の開催実績

①税務・税制研修会	・実施回数 19 回	参加人数 954 名
②決算法人説明会	・実施回数 6 回	参加人数 329 名
③新設法人説明会	・実施回数 6 回	参加人数 84 名

(3) 税務に関する資料等の紹介・配布を行いました。

(4) 広報誌「那覇法人会」の発刊と配布を行いました。（年4回発刊、各2,300部）

(5) 季刊誌「ほうじん」の配布を行いました。（年4回）

(6) 広報看板を継続設置しています。（那覇市久茂地御成橋近く）

(7) e-Tax（国税電子申告・納税システム）の利用推進をはじめ、テレビ賀正スポット広告、タクシー後部ステッカーを活用した広報、さらにゆいレールを活用して、確定申告に関する広報を行いました。

II. 経営支援事業関係

3. 経営支援事業

(1) 研修会、セミナー、実務講座等の開催実績

※コロナ禍により感染症対策を講じ、臨機応変に開催しました。

①実務研修会	・実施回数 8 回	参加員数 335 名
②講座	・実施回数 5 回	参加員数 30 名

(2) 税務、法務、労務の専門家による無料経営相談会の実績

- ・経営相談会
- ・利用者数 26 名

(3) インターネットセミナー利用状況

- ・利用者 2,417 名 アクセス数 15,480 回

- (4) 経営、経理に関する資料等の紹介・配布
 全会員へ無料配布（7冊）
 - ・わかりやすい会社の決算・申告の実務
 - ・令和4年度税制改正のあらまし
 - ・自主点検チェックシート・ガイドブック入門編
 - ・会社取引をめぐる税務Q&A
 - ・源泉所得税実務のポイント
 - ・令和4年分わかりやすい年末調整実務のポイント
 - ・役員のための確定申告実務ポイント

Ⅲ. 地域貢献事業関係

4. 社会貢献事業

- (1) 沖縄県社会福祉協議会へ未使用タオルの寄贈を行いました。
 令和5年3月23日 500本寄贈【平成15年度より累計9,205本】
- (2) 講習会・講演会関係
 本年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、応急手当講習会、地域社会貢献講演会を中止し、予算を活用して以下の通り、社会貢献活動を実施しました。
 - ・お米、食料品など各20万円分を会員企業から購入して贈呈
 - ・贈呈先 那覇市社会福祉協議会、豊見城市社会福祉協議会、糸満市社会福祉協議会
 南城市社会福祉協議会、南風原町社会福祉協議会、八重瀬町社会福祉協議会
 与那原町社会福祉協議会

共益関係

5. 福利厚生事業

法人会福利厚生制度の「経営者大型総合保障制度」が昭和46年に創設されて、50年が経過し引き続き「1社でも多くの会員企業を守りたい」という福利厚生制度創設時の理念のもと協力3社（大同生命、AIG損保、アフラック）との連携強化を行い更なる制度商品の周知広報を行いました。

法人会の福利厚生制度は、会員企業を守るとともに副次的に法人会の財政基盤を支え、公益事業の財源として重要な役割を担っています。

- (1) 経営者大型総合保障制度の推進
- (2) ビジネスガードの推進
- (3) がん・医療保険の推進
- (4) 終身保障プランの推進
- (5) 福利厚生制度推進連絡協議会の実施

※主な法人会福利厚生制度加入状況

法人会制度商品	取扱会社	加入会員数
経営者大型総合保障制度	大同生命・AIG損保	349
ビジネスガード	AIG損保	388
法人会がん保険制度	アフラック	418
法人会医療保険制度	アフラック	281

(令和5年3月末)

6. 会員支援事業

- (1) 新入会員歓迎会（令和4年12月5日開催）
- (2) 会員交流会（令和4年9月28日開催）
- (3) 会員紹介・応援掲示板をホームページへ設置し会員相互の活用を推進
- (4) 税制、補助金関係など、経営に役立つテキストを無料配布
- (5) 経営相談ホットラインを設置
- (6) 会員の広告チラシを事務局からの発送物に廉価で同封するサービスを実施

7. 会員増強推進関係

- (1) 組織委員会、支部長を中心に組織の維持発展とコロナ禍での会員支援も考慮した会員増強運動を実施し、会員増強目標88社に対し、92社の新規入会がありました。
- (2) 会員増強推進月間：令和4年9月15日～11月30日 ※12月末まで延長
- (3) 会員増強運動全体目標：88社 支部目標：8社
新規入会：92社 支部目標達成8つの支部
- (4) 新規紹介キャンペーンとして、新入会員（青年・女性部会含む）を紹介した方へ、会員企業の商品券や食事券、観光関連業などの商品2,000円相当を贈呈しました。
- (5) 青年・女性部会の活動

① 青年部会の活動

本土復帰50年の節目の年に開催を目指してきた「第36回法人会全国青年の集い沖縄大会」は、親会をはじめ関係各位の協力のもとコロナ対策及び安全にも配慮して、令和4年11月24日、25日に全国より2,200余名の部会員が沖縄アリーナに集い、盛会裏に開催されました。また、租税教育活動プレゼンテーションで、奨励賞を受賞しました。

沖縄大会の準備とともに部会員増強を行い会員交流事業も積極的に行い、組織の活性化を図りました。

租税教育活動では、学校現場の了承のもと安全対策を強化して、那覇航空基地、第十一管区海上保安本部及び巡視船を見学し、それぞれの役割を学ぶとともに税との関りについて学習しました。また、小学校での租税教育活動も積極的に取り組んでいます。

② 女性部会の活動

本年度もコロナ対策を行い、小学6年生を対象とした租税教育活動及び「第13回税に関する絵はがきコンクール」に取り組み、25校の小学校から、これまでで最多となる855作品の応募がありました。各賞及び優秀作品を掲載したカレンダーを作成し、受章者、管内全小学校、各教育委員会へ配賦しました。また、社会貢献活動として沖縄県社会福祉協議会へ未使用タオル（500枚）を継続的に寄贈しています。

管理関係

8. 諸会議の開催

- (1) 定時総会の開催（令和4年5月27日開催）
- (2) 理事会の開催（4回開催）
- (3) 委員会を開催（広報、厚生委員会各1回開催）
（総務、税制、事業研修、組織委員会2回開催）
- (4) 支部長会の開催（2回）
- (5) 青年部会役員会（12回）・女性部会役員会の開催（1回）

9. 令和4年度表彰・功労に関する関係

(1) 沖縄国税事務所長納税表彰（令和4年11月2日）

会長 上間 優 氏 （大同火災海上保険 株式会社）

(2) 那覇税務署長納税表彰（令和4年11月16日）

副会長 當間 卓 氏 （株式会社 泉設計）

(3) 一般社団法人 沖縄県法人会連合会功労表彰（令和4年6月2日）

理事 上原 勇人 氏 （株式会社 上原自動車）

理事 知名 洋 氏 （リユースゼロ 株式会社）

(4) 沖縄県社会福祉大会感謝状受賞（令和4年10月26日）

公益社団法人 那覇法人会